

2025年6月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月5日

上場会社名 株式会社メルカリ 上場取引所 東
コード番号 4385 URL <https://about.mercari.com/>
代表者 (役職名) 代表執行役 CEO (社長) (氏名) 山田 進太郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 SVP of Corporate 兼 CFO (氏名) 江田 清香 TEL 03 (6804) 6907
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績（2024年7月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	44,924	1.5	4,098	△13.1	4,347	△2.9	3,036	7.9	2,933	4.4	2,098	△34.9
2024年6月期第1四半期	44,271	11.2	4,716	81.5	4,477	73.7	2,814	407.0	2,811	346.4	3,221	179.8

(参考) 税引前四半期利益 2025年6月期第1四半期 5,584百万円 (22.0%) 2024年6月期第1四半期 4,577百万円 (80.8%)

(注) コア営業利益は、営業利益からその他の収益・その他の費用等を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第1四半期	17.90	17.44
2024年6月期第1四半期	17.27	16.54

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	484,669	74,585	74,177	15.3
2024年6月期	501,773	72,145	71,836	14.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	200,000	6.7	22,000	16.6
	～210,000	～12.1	～25,000	～32.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期1Q	164,028,578株	2024年6月期	163,889,610株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	226株	2024年6月期	196株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期1Q	163,935,390株	2024年6月期1Q	162,737,420株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記載等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として保証するものではありません。なお、将来予測情報については、添付資料（P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）に記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(セグメント情報)	11
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループでは、「あらゆる価値を循環させ、あらゆる人の可能性を広げる」をグループミッションに掲げ、その達成に向けて取り組んでおります。当連結会計年度は、原則として、増益を伴うトップラインの成長を目指すという方針のもと、グループシナジーの創出を意識した事業拡大により、通期連結売上収益200,000～210,000百万円、コア営業利益22,000～25,000百万円を想定しております。

Marketplaceでは、AI/LLMを活用したUI/UXの刷新や高価格帯カテゴリーの強化等のプロダクト施策を通じたCtoCにおける安定成長に加え、高成長領域である越境取引やBtoC、「メルカリ ハロ」の高い成長を目指し取り組んでおります。当第1四半期連結累計期間においては、高成長領域が順調に伸長した一方で、CtoCにおけるプロダクトアップデートによる成果が限定的であることにより、MarketplaceのGMV（注1）は前年同期比5%増の2,576億円、調整後コア営業利益率（注2）は「メルカリ ハロ」への投資を含め37%となりました。2024年3月に開始した「メルカリ ハロ」の登録ユーザ数は800万人を突破し、パートナー拠点数が全国12万店舗に達するなど、順調に拡大を続けております。

Fintechでは、債権残高の着実な積み上がりに伴い、当連結会計年度より、継続的な「増益」フェーズへ移行しております。収益化を意識した経営を推進したことで、当第1四半期連結累計期間におけるコア営業利益は414百万円となりました。収益化の柱となるCreditサービスの成長がけん引し、債権残高（注3）は2,000億円に伸長する中、独自のAI与信を活かした厳格な与信コントロール等により債権回収率（注4）は99.22%と高い水準を維持し、健全な成長を実現しています。好調なCreditを強化すべく、分割払いを開始するなど、利用拡大に向けた取り組みを推進しています。

以上の結果、Japan Regionの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益34,123百万円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益7,074百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

USでは、成長軌道への復帰を目指し取り組んでいる手数料モデルの変更において期待していた効果が得られず、また、継続的なインフレ等による外部環境の影響もあり、当第1四半期連結累計期間における「Mercari」のGMVは前年同期比16%減少の193百万米ドル（289億円。月次平均為替レート換算での積み上げ）、売上収益は9,380百万円（前年同期比15.3%減）、セグメント損失は857百万円（前年同期はセグメント損失699百万円）となりました。このような厳しい事業状況を鑑み、2025年1月よりグループ CEOの山田がUS CEOに就任（兼務）することを決定しました。現状の施策を継続しつつ、再成長軌道への復帰に向けた戦略を検討し、引き続き、当連結会計年度におけるブレイクイーブンの達成を目指します。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益44,924百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益4,347百万円（前年同期比2.9%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益2,933百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

- (注) 1. 「Gross Merchandise Value」の略。流通取引総額のことを指す。Marketplaceは「メルカリ ハロ」は含まず。
 2. Marketplace・Fintech間の内部取引（決済業務委託に関わる手数料）を控除した数値を指す。
 3. 四半期末時点における「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」と「メルペイスマートマネー」の債権残高（破産更生債権等を除く）。
 4. 11ヶ月前に請求を行った「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」と「メルペイスマートマネー」の金額に対して11ヶ月以内に回収を完了した四半期累計の加重平均割合（破産更生債権等を除く）。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ17,103百万円減少し、484,669百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- 現金及び現金同等物の主な増減理由は「キャッシュ・フローの状況」に記載しております。
- 営業債権及びその他の債権は、主に「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」の利用増加に伴い、前連結会計年度末に比べ11,145百万円増加しております。
- 預け金は預入の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ3,477百万円増加しております。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ19,543百万円減少し、410,084百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・借入金（流動負債）は、主に翌月払い及び定額払い債権の流動化の変動により、前連結会計年度末に比べ4,829百万円減少しております。
- ・社債及び借入金（非流動負債）は、主に社債の償還により、前連結会計年度末に比べ14,207百万円減少しております。
- ・預り金は、主に「メルカリ」及び「メルペイ」の利用金額の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ1,733百万円増加しております。

（資本）

当第1四半期連結会計期間末における資本につきましては、前連結会計年度末に比べ2,439百万円増加し、74,585百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・資本金は、新株発行等に伴い、前連結会計年度末と比べ146百万円増加しております。
- ・資本剰余金は、新株発行及び株式報酬取引等に伴い、前連結会計年度末と比べ128百万円増加しております。
- ・利益剰余金は、主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上に伴い、前連結会計年度末に比べ2,941百万円増加しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ29,854百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末には162,143百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は、8,718百万円となりました。これは主に、税引前四半期利益5,584百万円、社債償還益1,113百万円、営業債権及びその他の債権の増加額11,166百万円、預り金の増加額3,576百万円、預け金の増加額3,569百万円、法人所得税の支払額1,532百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、190百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出92百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、18,413百万円となりました。これは主に短期借入金の純増減額△9,356百万円、長期借入れによる収入13,800百万円、社債の償還及び長期借入の返済による支出22,574百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、ミッションの達成に向け、原則として、増益を伴うトップラインの成長を目指す方針です。2025年6月期の連結売上収益は200,000百万円～210,000百万円（前連結会計年度比6.7～12.1%増加）、連結コア営業利益は22,000百万円～25,000百万円（前連結会計年度比16.6%～32.5%増加）を想定しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	191,998	162,143
営業債権及びその他の債権	195,437	206,582
預け金	3,764	7,241
その他の金融資産	1,543	982
その他の流動資産	9,289	8,772
流動資産合計	402,033	385,722
非流動資産		
有形固定資産	1,472	1,457
使用権資産	3,477	3,297
無形資産	570	643
繰延税金資産	8,350	7,816
差入保証金	81,612	81,607
その他の金融資産	3,268	3,166
その他の非流動資産	988	955
非流動資産合計	99,739	98,946
資産合計	501,773	484,669

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	21,560	21,681
借入金	65,668	60,838
リース負債	1,163	1,171
未払法人所得税等	1,433	1,686
預り金	201,121	202,855
その他の金融負債	1,363	1,484
その他の流動負債	10,232	7,634
流動負債合計	302,543	297,352
非流動負債		
社債及び借入金	124,263	110,056
リース負債	2,214	2,023
引当金	382	383
繰延税金負債	95	95
その他の金融負債	—	43
その他の非流動負債	127	130
非流動負債合計	127,084	112,731
負債合計	429,627	410,084
資本		
資本金	47,349	47,495
資本剰余金	50,192	50,320
利益剰余金	△29,125	△26,184
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	3,422	2,547
親会社の所有者に帰属する持分	71,836	74,177
非支配持分	308	407
資本合計	72,145	74,585
負債及び資本合計	501,773	484,669

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	44,271	44,924
売上原価	13,963	13,602
売上総利益	30,308	31,322
販売費及び一般管理費	25,591	27,224
その他の収益	209	552
その他の費用	448	303
営業利益	4,477	4,347
金融収益	217	1,358
金融費用	117	121
税引前四半期利益	4,577	5,584
法人所得税費用	1,762	2,547
四半期利益	2,814	3,036
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,811	2,933
非支配持分	3	102
四半期利益	2,814	3,036
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	17.27	17.90
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	16.54	17.44

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期利益	2,814	3,036
その他の包括利益（税効果考慮後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	△10	7
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	229	△434
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分	187	△511
その他の包括利益（税効果考慮後）合計	406	△938
四半期包括利益	3,221	2,098
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,214	1,999
非支配持分	6	98
四半期包括利益	3,221	2,098

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2023年7月1日 残高	45,596	49,706	△42,777	△0	2,272	694
四半期利益			2,811			
その他の包括利益						229
四半期包括利益	—	—	2,811	—	—	229
株式の発行	168	168				
自己株式の取得				△0		
その他の増減		427			159	
所有者との取引額等合計	168	595	—	△0	159	—
2023年9月30日 残高	45,764	50,302	△39,966	△0	2,431	923

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2023年7月1日 残高	159	△305	2,821	55,346	313	55,659
四半期利益				2,811	3	2,814
その他の包括利益	184	△10	403	403	3	406
四半期包括利益	184	△10	403	3,214	6	3,221
株式の発行				336		336
自己株式の取得				△0		△0
その他の増減			159	587		587
所有者との取引額等合計	—	—	159	923	—	923
2023年9月30日 残高	344	△316	3,384	59,483	319	59,803

当第1四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

		親会社の所有者に帰属する持分					
		その他の資本の構成要素					
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2024年7月1日	残高	47,349	50,192	△29,125	△0	1,613	1,308
	四半期利益			2,933			
	その他の包括利益						△434
	四半期包括利益	—	—	2,933	—	—	△434
	株式の発行	146	27			△171	
	自己株式の取得				△0		
	株式報酬取引		239			237	
	その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			7			
	転換社債型新株予約権付社債の償還		△139				
	所有者との取引額等合計	146	128	7	△0	66	—
2024年9月30日	残高	47,495	50,320	△26,184	△0	1,680	874

		親会社の所有者に帰属する持分					
		その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	合計			
2024年7月1日	残高	531	△32	3,422	71,836	308	72,145
	四半期利益				2,933	102	3,036
	その他の包括利益	△507	7	△934	△934	△4	△938
	四半期包括利益	△507	7	△934	1,999	98	2,098
	株式の発行			△171	2		2
	自己株式の取得				△0		△0
	株式報酬取引			237	477		477
	その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△7	△7	—		—
	転換社債型新株予約権付社債の償還				△139		△139
	所有者との取引額等合計	—	△7	58	340	—	340
2024年9月30日	残高	24	△32	2,547	74,177	407	74,585

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,577	5,584
減価償却費及び償却費	603	435
社債償還益	—	△1,113
受取利息及び受取配当金	△217	△244
支払利息	45	55
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△14,230	△11,166
預け金の増減額 (△は増加)	△245	△3,569
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	832	297
預り金の増減額 (△は減少)	8,950	3,576
その他	△1,901	△1,246
小計	△1,584	△7,391
利息の受取額	216	251
利息の支払額	△45	△55
差入保証金の増減額 (△は増加)	△5,000	—
法人所得税の支払額	△6,128	△1,532
その他	9	8
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,531	△8,718
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,019	—
有形固定資産の取得による支出	△21	△92
その他	180	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△860	△190
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△16,087	△9,356
社債の発行及び長期借入れによる収入	20,950	13,800
社債の償還及び長期借入金の返済	△170	△22,574
株式の発行による収入	120	2
リース負債の返済による支出	△418	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,394	△18,413
現金及び現金同等物に係る換算差額	738	△2,531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,259	△29,854
現金及び現金同等物の期首残高	201,822	191,998
現金及び現金同等物の四半期末残高	193,563	162,143

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会・執行役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループでは国内におけるフリマアプリ「メルカリ」を中核にする「Japan Region」及び米国におけるフリマアプリ「Mercari」を運営する「US」を報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる主な内容は、以下のとおりであります。

Japan Region	Marketplace	日本国内でのフリマアプリ運営
	Fintech	日本国内での決済金融、暗号資産関連
US	Marketplace	米国でのフリマアプリ運営

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとしております。

セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	連結
	Japan Region	US	計				
売上収益							
Marketplace	25,276	11,078	36,354	—	36,354	—	36,354
Fintech	6,562	—	6,562	—	6,562	—	6,562
その他	—	—	—	1,354	1,354	—	1,354
合計	31,838	11,078	42,917	1,354	44,271	—	44,271
顧客との契約から生じる収益	28,071	11,078	39,149	1,354	40,504	—	40,504
その他の源泉から生じる収益	3,767	—	3,767	—	3,767	—	3,767
合計	31,838	11,078	42,917	1,354	44,271	—	44,271
外部顧客への売上収益	31,838	11,078	42,917	1,354	44,271	—	44,271
セグメント間の内部売上収益	—	—	—	288	288	△288	—
合計	31,838	11,078	42,917	1,643	44,560	△288	44,271
セグメント利益（△損失）	7,418	△699	6,719	33	6,752	△2,275	4,477
金融収益	—	—	—	—	—	—	217
金融費用	—	—	—	—	—	—	117
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	4,577

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツビジネス事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 「US」は配送売上を顧客から受け取る対価の総額で認識しており、6,174百万円を計上しております。

4. 「外部顧客への売上収益」は、顧客との契約から生じる収益及びその他の源泉から生じる収益が含まれております。その他の源泉から生じる収益は、主にIFRS第9号に基づく利息収益であり、利息収益は3,736百万円であります。また、株式会社メルコインが暗号資産交換業者として行う、暗号資産の売買取引については、IFRS第9号を適用したうえで、デリバティブとして会計処理を行っており、当該収益は30百万円であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	連結
	Japan Region	US	計				
売上収益							
Marketplace	25,118	9,380	34,499	—	34,499	—	34,499
Fintech	9,004	—	9,004	—	9,004	—	9,004
その他	—	—	—	1,420	1,420	—	1,420
合計	34,123	9,380	43,504	1,420	44,924	—	44,924
顧客との契約から生じる収益	28,025	9,380	37,405	1,420	38,826	—	38,826
その他の源泉から生じる収益	6,098	—	6,098	—	6,098	—	6,098
合計	34,123	9,380	43,504	1,420	44,924	—	44,924
外部顧客への売上収益	34,123	9,380	43,504	1,420	44,924	—	44,924
セグメント間の内部売上収益	—	—	—	380	380	△380	—
合計	34,123	9,380	43,504	1,800	45,305	△380	44,924
セグメント利益（△損失）	7,074	△857	6,217	389	6,607	△2,259	4,347
金融収益	—	—	—	—	—	—	1,358
金融費用	—	—	—	—	—	—	121
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	5,584

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツビジネス事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 「US」は配送売上を顧客から受け取る対価の総額で認識しており、5,522百万円を計上しております。

4. 「外部顧客への売上収益」は、顧客との契約から生じる収益及びその他の源泉から生じる収益が含まれております。その他の源泉から生じる収益は、主にIFRS第9号に基づく利息収益であり、利息収益は5,827百万円であります。また、株式会社メルコインが暗号資産交換業者として行う、暗号資産の売買取引については、IFRS第9号を適用したうえで、デリバティブとして会計処理を行っており、当該収益は271百万円であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。